

【平成30年12月7日（金）開催分】（第1回）

説明会 開催 結果	開催日時	平成30年12月7日（金）19:00～20:30
	開催場所	会場の名称 厚木市立依知南公民館2階集会室 会場の所在地 厚木市下依知三丁目1番7号
	会場の入場可能人員 及び参加人員	入場可能人員 100人 参加人員 19人
	事業者側の主な出席者	厚木市まちづくり計画部都市計画課 厚木市環境農政部環境施設担当 厚木愛甲環境施設組合〔説明者〕 国際航業㈱
説明会の経過及び概要	19:00 開会 ・代表者挨拶 ・関係者紹介 19:05 環境影響予測評価及び説明会の趣旨の説明 19:10 環境影響予測評価書案の概要説明 (パワーポイントにより約30分説明) 19:50 質疑応答 (主な質問・要望と回答は下記のとおり) 20:30 閉会	

主な質問・要望	回答
【質問事項】	
この計画は金田の土地への破壊行為ではないか。あるジャーナリストが厚木のごみの問題について、犯罪的な運営であると言っている。	今回の計画は環境に配慮していますが、より安全な施設整備に心がけてまいります。これまでも住民説明会等を開催し、合意形成を図ってきました。
環境センター入口交差点からの走行ルートについて、環境センターとふれあいプラザの間の道路が、現況のままの変則的な道路になっており、計画概要の図面に反映されていないのはなぜか。	今回、都市施設の協議における交通協議の内容で計画概要図を作成しています。今後、詳細な交通協議に入った段階で、あらためて計画をお示しし、道路整備を行います。
現時点の環境の状況は、既存施設が稼働して30年が経過している状態である。既存施設稼働前とも比較するべきではないか。	厚木市環境センター建設後の昭和62年から計画施設が30年稼働した場合の発生源別付加量について、厚木市が経年的に土壌のダイオキシン類調査を行っている地点で、発生源別の寄与濃度を解析した結果、農薬と産廃施設や産業系、野焼きなどのその他の焼却による寄与が大きくなっており、現施設についてバグフィルターを設置した平成12年3月以降の影響はほとんどなく、計画施設稼働後30年間の影響もほとんどありません。
緑地エリアを造成することによって、害虫が発生し、稲作に影響が出るのではないか。	定期的に草刈り等で管理を行うため、大量発生などの影響はないと考えています。
景観において、以前は鉄塔を建てる計画であったと思うが、予測評価書案に反映されていないのではないか。	事業者が東京電力であること、また景観に配慮し鉄塔以外の方法を検討しているため、予測評価はしていません。

主な質問・要望	回 答
【質問事項】	
殺虫剤等での緑地管理は考えているか。	維持管理につきまして、殺虫剤の散布は考えていません。
配布資料の温室効果ガスについて、「温室効果ガスが削減される」という意味がよく分からないので教えてほしい。	計画施設で行う発電や余熱利用によって、電力の供給元である発電事業者での発電量を抑えられ、事業全体に係るCO ₂ が削減されるため、「温室効果ガスの削減」としてしています。
【要望事項】	
これまでの説明会等の議事録を見ると、建設地選定への反対意見が多い。協定書は自治会の一部の人と結んでいるだけで、住民の合意を得ているわけではない。	これからも住民の皆様の意見を反映し、施設や周辺環境整備に努めてまいります。
県道の拡幅工事の計画があるようだが、拡幅しても渋滞は直らないと考えている。堤防道路をうまく利用するなどの対策をお願いしたい。	ご意見としてお受けします。